

レジ袋削減に向けた取組みに関する協定

生活協同組合コープさっぽろと、協定参加市民団体（以下、市民団体という）及び札幌市は、循環型社会の実現と地域環境の保全を図ることを目的として、レジ袋の使用削減及びマイバッグの持参率の向上を図る取組みを協働して推進します。

- 1 生活協同組合コープさっぽろは、札幌市内 27 店舗で、マイバッグ等の持参率を 90%以上とすることを目標として、平成 20 年 10 月 1 日からレジ袋を有料化し、1 枚 5 円（大）3 円（小）（税込）で販売し、その削減に取り組めます。
- 2 生活協同組合コープさっぽろは、レジ袋を辞退された方の人数に応じた額を植樹活動などの環境保全のための基金に寄付することとし、その内容を公表いたします。
- 3 生活協同組合コープさっぽろは、レジ袋の削減を図る活動状況及び目標数値を定期的に公表します。
- 4 市民団体は、マイバッグ等の持参によるレジ袋の削減を市民に呼びかけ、行動を拡大します。また、生活協同組合コープさっぽろにおけるレジ袋の有料化によるレジ袋削減の取組みを積極的に支援します。
- 5 生活協同組合コープさっぽろ及び札幌市は、レジ袋削減の活動について、協議のうえ、連携しながら効果的な PR を行います。
- 6 札幌市は、この協定の取組みを通して、循環型社会の実現と地域環境の保全を図る取組みをより一層推進します。
- 7 この協定に疑義が生じたときは、当事者で別途協議し、定めることとします。

平成 20 年 9 月 3 日

生活協同組合コープさっぽろ

理事長 大見 英明

【市民団体】

NPO 法人 環境り・ふれんず

代表理事 浅田 琉璃子

循環ネットワーク北海道

代表 神山 桂一

社団法人札幌消費者協会

会長 渋谷 絢子

札幌友の会

総リーダー 深澤 美佐

札幌第二友の会

総リーダー 桂島 礼子

札幌第三友の会

総リーダー 佐藤 由紀代

NPO 法人 日本リサイクルネットワーク

代表 小玉 豊治

札幌市

市長 上田 文雄